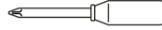


取扱説明書

業者様へ・・・本書はお客様へお渡しく下さい。
お客様へ・・・本書は大切に保管してください。

●梱包内容 (2 梱包)
プランター部 1ヶ 人工樹木 1ヶ

●取り付けに必要な工具です。ご用意ください。



●プラスドライバー

電動工具を使用する場合の注意

電動ドライバーは締め付けトルクを弱く設定し、様子を見ながら調節してご使用ください。インパクトドライバーは部品や部材を破壊する恐れがありますので使用しないでください。



電動ドライバー



インパクトドライバー

●人工樹木・人工グリーンのセット方法

1 プランター本体の中身を取り出します。

- ・下草(「袋入りピース」+「下敷段ボール」)
- ・四角巻段ボール(GR5013.GR5015.GR5016のみ)
※GR5012には付属しません。
- ・鉢固定金具付ベース板

鉢固定金具付ベース板はプランター本体とビスで固定されているので、ビス2本をドライバーではずして取り出します。

下草「袋入りピース」
下草「下敷段ボール」
四角巻段ボール

ドライバー
ビス
鉢固定金具付ベース板
プランター本体

2 鉢固定金具に付いている蝶ボルトを下図のように2ヶ所を反時計回りに回して緩めてから、人工樹木の鉢を置きます。蝶ボルトをしっかり締めて人工樹木の鉢を固定します。

※もしもしっかり締まらない場合は人工樹木の鉢が変形して小さいことが原因なので、蝶ボルトを一度はずして座金を数枚抜いて調整をお願いします。

蝶ボルト2ヶ所
人工樹木の鉢
鉢固定金具
プランター本体

3 プランター本体へ人工樹木の鉢を取り付けた鉢固定金具付ベース板を入れて元に戻します。
1で取りはずしたビス2本で、鉢固定金具付ベース板とプランター本体を再度固定してください。

ビス
鉢固定金具付ベース板
プランター本体
ドライバー

4 プランター本体に、四角巻段ボール→「下敷段ボール」→「袋入りピース」の順に入れます。四角巻段ボールは、1度広げて樹木を逃がして樹木の周りを囲うように回します。「下敷段ボール」は、切込みを広げて樹木を逃がしてのせます。「袋入りピース」は袋から出して広げて整えてください。

「袋入りピース」
「下敷段ボール」
(切込み)
四角巻段ボール
プランター本体

●飾り方

■梱包から取り出し人工樹木をセットした後、グリーンを整えて飾ります。



商品について

材 質 プランター本体：木質ボード 人工グリーン・人工樹木（造花）：樹脂・スチール・コンクリート 袋入りピース：樹脂
下敷段ボール：紙 四角巻段ボール：紙 鉢固定金具付ベース板：木質ボード・スチール ビス：スチールメッキ

お取り扱い上の注意

ご使用前に必ず本書(取扱説明書)をよくお読みいただき、記載された注意事項を守って、正しくお使いください。
※記載された注意事項の内容を守らずに使用した場合の事故や損害については、責任を負いかねます。

- 組立・設置に際して
1. 本体及び部品の改造は行わないでください。
・強度低下、故障、事故の原因になります。また、本来の機能を損なう恐れがあります。
 2. 屋内向き仕様ですので、環境条件にご注意ください。
・この商品は屋内向き仕様になっています。直射日光や雨風を避けて設置してください。
 3. 設置場所にご配慮ください。
・人通りや周囲の状況に配慮し、安全な場所に設置してください。本体に人が当たると、けがをしたり、衣服を損傷したりすることがあります。
・直射日光や冷暖房機の強風などが直接当たらないようにしてください。変形・そり・ヒビ割れ・ゆがみの原因となります。
 4. スタンド式の商品は転倒に注意し、平らな床面に設置ください。
・転倒や移動による事故防止のため、平らな床でご使用ください。傾斜や凹凸のある場合、鉄板を敷いて平らにする等の対策を行ってください。
 5. 風による転倒や移動を防止ください。
・強風時は風の当たらない場所に移動してください。
 6. 表面(プリント化粧紙)にシールや粘着テープなどを貼らないでください。
・はがす際に表面材が一緒にはがれるおそれがあります。
 7. 使い始めには換気を十分にしてください。
・ごくまれに木材の接着材に含まれるホルムアルデヒドが残っている場合があります。
・肌の弱い人はアレルギー症状を起こす場合がありますので、使い始めには換気を十分にしてください。
- ご使用に際して
1. スタンド周辺に物を置かないでください。
・予期せぬ事態でスタンドが転倒することも予想されます。
 2. 設置状況を確認ください。
・気象や人的要因により、設置状況が悪化した場合、本体が転倒や移動する恐れがあります。
 3. 故障、破損、部品の紛失等があった場合は、業者の方に依頼し、新しいものに交換してください。
 4. グリーンの茎部には金属製のワイヤーを使用している商品があります。直接グリーンに手を触れるとけがをする場合がありますので、ご注意ください。
 5. グリーンの葉を引っ張ると、葉が取れる場合があります。
- お手入れに際して
1. 定期的な点検してください。
・ゆがみ、ガタつき、錆、腐食等の異常がないかを点検し、異常がある場合は交換してください。ビス(ボルト)・ナット類がゆるんでいる場合は、しっかりと締め込んでください。
 2. 定期的な清掃してください。
・放置していると汚れますので定期的に清掃してください。
・スタンドは柔らかい布を水でしめらせ、よくしぼって拭いてください。金属磨き、サンドペーパー等は表面をいためます。
・透明板がある場合、透明板は傷が付きやすいのでこすらないようにしてください。
・グリーンは乾いた柔らかい布で付着したチリやほこりをやさしく取り除いてください。
・殺虫剤をかけたり、シンナーやベンジン等揮発性のあるものでふいたりしないでください。変色、変質の原因となります。



▲注意 角部、フレーム切り口、部品等は鋭利ですので、手などを傷つけないよう、取り扱いにご注意ください。